

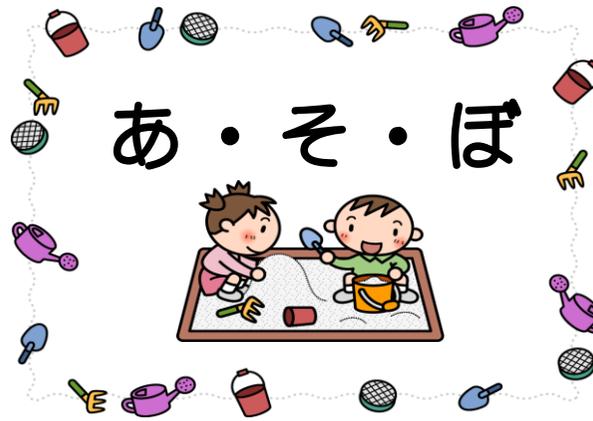


地域子育て支援
ステーション
こども園 いしはら
NO.276



〒601-8364
京都市南区吉祥院石原南町51
<http://yuuai.holy.jp>
TEL 075-691-2494

令和8年1月26日（月）発行



あ・そ・ぼ

理念

社会福祉法人ゆうあい会
「地域社会とともに歩む」

こども園 いしはら
「あそびの中で学び、
生きる喜びと力を育む」



* 園庭開放のお知らせ *

日時：月～金曜日（祝日はお休み）11:00～11:30
園庭、第二園庭でお子さんとゆっくり遊んでもらえます。
寒い日は室内で遊んでもらえます。【申し込み制】
* 来園される方は事前にお電話ください。

* 子育て支援事業についての実施の変更の場合は、
HPや掲示板でお知らせします。



* 園周辺の道路は駐車禁止になっています。

～あそぼうDay～ お雑様作りを楽しもう

日時…2月25日（木）
10:30～11:30
場所…1F こすもすの部屋

親子で一緒にお雑様をつくりませんか？
絵本や紙芝居の読み聞かせもしています。
※3組限定ですので、事前にご連絡下さい。

どうして節分は2月3日なの？

節分という言葉には、「季節を分ける」という意味があるのだそう。昔の日本では、春は一年のはじまりとされ、特に大切にされたようです。そのため、春が始まる前の日、つまり冬と春を分ける日だけを節分と呼ぶようになったそうです。

～節分の由来～



おにはそと～!

どうして節分に豆をまくの？

悪いもの(鬼)を追い払い、良いもの(福)を呼び込むために、豆まきをします。鬼に炒った豆をぶつけて、悪いものを追い出すというイメージです。ずーっと昔に、鬼を豆で退治したところから由来しているそう。豆まきの豆、“大豆(だいず)”にはたくさんの栄養が含まれているから、鬼を追い出すパワーがいっぱいつまっているんだって!

どうして節分には鬼をやっつけるの？

季節の分け目には、悪いもの(邪気)が現れやすいとされていて、その「悪いもの」の象徴が「鬼」なのだそう。鬼といえば、ツノの生えた、赤色や青色のこわ～い姿を思い浮かべる人が多いと思いますが実は、もともとは鬼の姿は決まっていなかったのだそう。見えない悪いものを鬼と呼んでいて、いろんなお話を通じて、だんだんと今の姿になっていったのだそうです。

どうして“炒った”豆なの？

炒った豆とは、つまり火を通した豆のこと。悪いものを追い出すために使う豆…もし火を通さずに、そのままの豆をまいて芽が出てしまい、追い出したはずの悪いものが育たないように、炒った豆を使うそう。ちなみに…場所によっては落花生をまくところもあるのだそうです。